

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
235016_幸田町	②学校と地域の課題	学校支援ボランティアの確保・育成	現状は学校支援ボランティアにボランティア活動をしていただいている学校とほとんど地域の方と交流の無い学校もある。このように学校によって差が生まれてしまっていることが課題である。	これまではコミュニティ・スクールや地域学校協働活動は行われておらず、各学校独自で地域の関わりを持っていた。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域学校協働活動とはどのような活動なのかをまずは学校の先生に理解してもらうために手引きを作成する。 ・推進員が決まったときに個別で説明会を設けて地域学校協働活動について理解を深めてもらう。 ・町の広報誌を使って町民に地域学校協働活動について周知し、理解を深めてもらう。 	町立小中学校において地域学校協働活動推進員が設置され、推進員を中心に各学校において地域学校協働活動が展開される。	各学校での地域学校協働活動推進員の設置割合。各学校での学校支援ボランティアの登録割合。	0	%	50		